



よ  
し  
こ  
ん

## マラソンランナー宗兄弟

日本を代表するマラソンランナー、宗兄弟が6月14日富士市を訪れ、田子浦小学校の児童に走法のコーチをしました。「夢みたい」と、子供たちは大喜びでした。



学校などの環境保全林植栽事業

小鳥や昆虫の集まる  
森がでできる

市は、こどもたちを緑の多い環境の中で育てていこうと、今年度から学校等の境界環境保全林植栽事業を始めました。

植栽の方法は、横浜植生学会の宮脇昭先生から提言された潜在自然植生に基づく土地本来の常緑広葉樹を主役にしながら行っています。

心豊かなこどもたちをはぐくむ、潤いのある教育環境づくりと地域社会の緑の核づくりとしての環境保全林事業が注目されています。

みんなで植栽

今年度は天間幼稚園、岩本保育園、第三保育園、富士中学校、須津中学校の5ヵ所に875万円の事業費で植栽しました。いずれも全体的な植栽工事は造園業者が行いましたが、ポット苗等については、生徒、児童、PTAを中心に町内会や緑化指導員などの参加も得てみんなで植えまし

た。

苗木は、現在60センチぐらいの大きさですが、1年に1倍ぐらい伸びる樹種が多いので5・6年後にはこどもたちの手が届かない高さになり、緑も濃くなります。

植栽をしてくれたこどもたちが卒業、卒園をし、大人になるころには、環境保全林として立派な森になり、懐かしい思い出話の一つになるでしょう。

## 自然を楽しむように

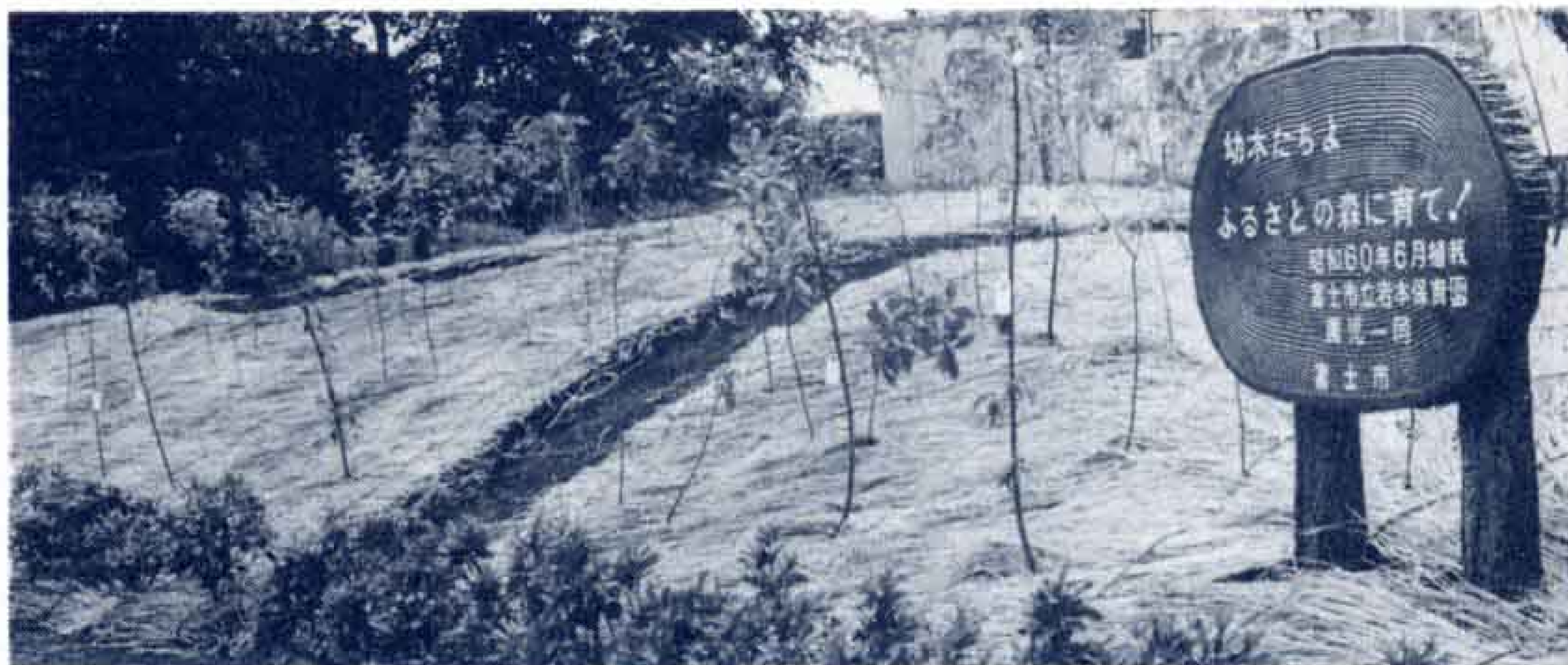
緑陰の形成、防風、防じん、防音などの総合的な環境保全機能に加えて、四季感豊かな緑の環境づくりを図るため、横浜植生学会の宮脇昭先生から提言された潜在自然植生に基づく土地本来の常緑広葉樹を主役にしながら、花木、実のなる木、落葉樹なども使って、将来小鳥や昆虫類が共存する自然的な植栽をしました。

環境保全のために常緑樹のクスノキ、タブノキ、アラカシ、スタジイのポット苗を植栽し、また自然観察林としては、虫の集まるクヌギ、コナラを、さらに子どもたちに自分で育て、収穫する楽しみを教える面からは実のなる柿、すもも、さくら、栗、びわ、ざくろなどを植えました。

季節感や美しさを感じさせるために、つつじ、くちなし、さざんか、つばきなど四季の花木も植えてあります。



▲願いを込めた標示板を設置



▲わらを敷いてきれいにできた環境保全林

## みどりの中で遊ぶ

学校等は子どもたちの教育の場であり、幼少時に生活の大半を過ごす地でもあります。したがって、体験を通しての自然とのふれあいが、大人になっていく際、重要な役割を果たします。

現在のように過密、密集した都市にある多くの学校では、周囲に騒音などの都市公害から学校をしゃへいしながら、できるだけ四季を通して効果のある常緑広葉樹による境界環境保全林をつくるのが最も重要です。

## 期待される効果

多くの機能のうち、ある程度物理的に認識できる主なものとして、防災機能、環境浄化機能などが挙げられます。

防災機能としては、防火機能、土

砂の流出防止機能などがあり、環境浄化機能としては、気温、湿度等の調整機能、防じん機能、大気浄化機能・騒音振動防止機能などがあります。

また、本物の自然と接することによる教育機能など、さまざまな効果が期待できます。

さらに重要なことは、このような環境保全林ではさまざまな機能が個々に作用するのではなく、すべて同時にまた総合的に働くことです。

## 簡単な管理で大丈夫

潜在自然植生に基づいて環境保全林を造園しましたので、管理の手間はあまりかかりませんし、樹木の選定についても配慮しました。

しかし、周りに花木も植えましたので簡単な手入れは生徒やPTAにお願いし、病害虫が発生した時にはみどりの課が消毒していきます。



▲見事な生けがき

ら始めてください。

◇申し込み、問い合わせ先  
市みどりの課 ☎51-0123内線333

## 生けがきづくりに補助金を

市は、緑豊かな住みよいまちづくりを目指し公園、街路等公共施設の緑化を進めながら、民有地の緑化も呼びかけています。

あなたの家のまわりに生けがきをつくり、生活に潤いと安らぎを求めましょう。

◇補助対象となる条件

・住宅用地及び事業所で、その外周に新たに生けがきをつくる場所。

・市内に在住している人、または住宅用地か事業所を持つ人。

・生けがきの長さは3m以上で、木の高さが50センチ以上。木の本数は1mにつき2本以上。

◇補助額

最高限度額5万円（生けがきづくりに要する経費の2分の1以内）

◇工事着手

市から工事着手の指示を受けてか

1、富士山のように 美しく 自然を愛し きれいな環境をつくります



# 駆け足で高齢化社会へ

# 五人に一人が高齢者 ピーク時には



やがて訪れる高齢化社会に、いかに対処するかは21世紀を展望する重要な行政課題です。

市は、昭和58年4月に「富士市高齢化社会専門研究委員会」を市役所内に設置し、2年間にわたり調査研究を行い、その結果を渡辺市長に報告しました。その報告をもとに、富士市にも駆け足でやってくる高齢化問題を考えてみましょう。

## 高齢者だけの世帯も増加

昭和55年の国勢調査によると、65歳以上の人口（1万4,551人）が市の全人口に占める割合は7.1%で、国・県の9.1%と比較して2%低く、県下21市中最低位でした。

しかし、今後、高齢人口は急速に増加し、昭和70年には2倍近い2万6,000人（全体の11.3%）に、昭和95年のピーク時には3.6倍の5万2,000人（全体の21.1%）になると推計されます。

また、昭和45年から55年までの10年間に世帯総数は、25.8%の伸びに対し、65歳以上の親族のいる世帯数は、49.4

増加しています。65歳以上の夫婦のみの世帯及び65歳以上の単身世帯も2.5倍以上の著しい伸びを示しています。

## 年齢3区分別人口割合の推移

	0～14歳	15～64歳	65歳以上
昭和40年 (1965年)	27.3	67.8	4.9
昭和60年 (1985年)	23.3	68.6	6.1
昭和75年 (2000年)	18.8	67.8	13.4
昭和100年 (2025年)	18.1	61.5	20.4

# 市民1,000人に聞きました 親との同居65%が望ましい

このアンケートは、昭和58年8月に、高齢化社会を迎えるに当たり、現状及び将来にわたる生活・健康・生きがい等に関する市民意識の動向を把握するため行われました。市内に居住する満20歳から59歳までの男女1,000人を無作為抽出し対象者となりました。回収率は93.6%でした。

## 高齢化社会への関心度

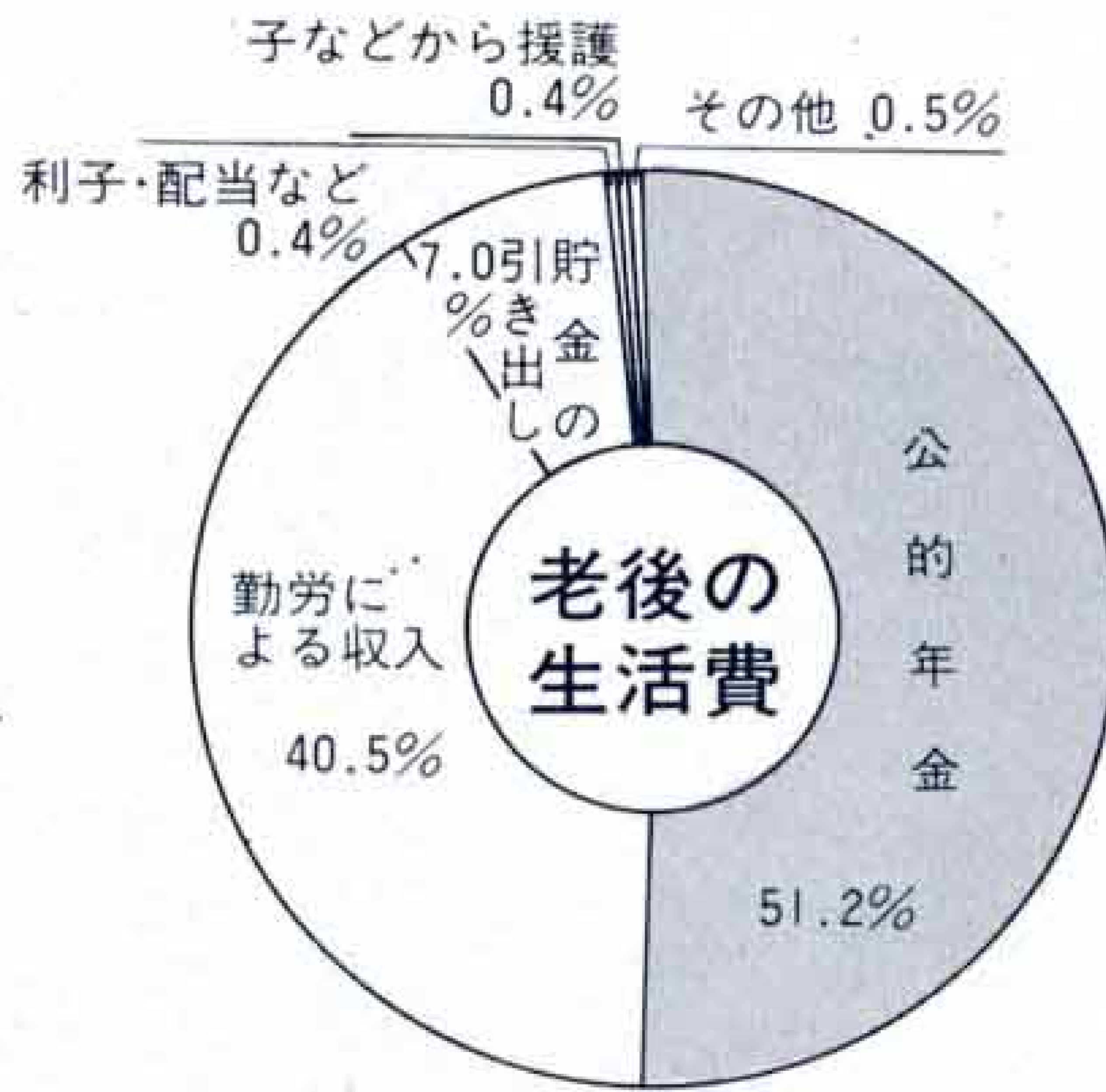
「非常に関心がある」が24.3%で、4人に1人は人口の高齢化に強い関心を示しています。中でも50歳代男子の場合50%に近い数値を示しています。一方、「関心がない」は、全体の15.3%であり、総体的には関心が高いと言えます。

また、高齢化社会に対するイメージは、2人に1人が「暗い」、「やや暗い」と答えています。

## 老後の生活費

「老後にはお子さんから生活費の援助を受けることを期待していますか」という問いには、「期待していない」が67.9%で、「期待している」の4.7倍に達しています。特に30歳代では78%近くの方が「期待していない」と答えていることは、興味のあるところ

ろです。



## がんや脳卒中を心配

老後の病気で心配になるのは、第1位 がん、第2位 脳卒中、第3位 高血圧でした。30歳代では50%の人が「がん」を心配しています。

## 介護は家族主体傾向

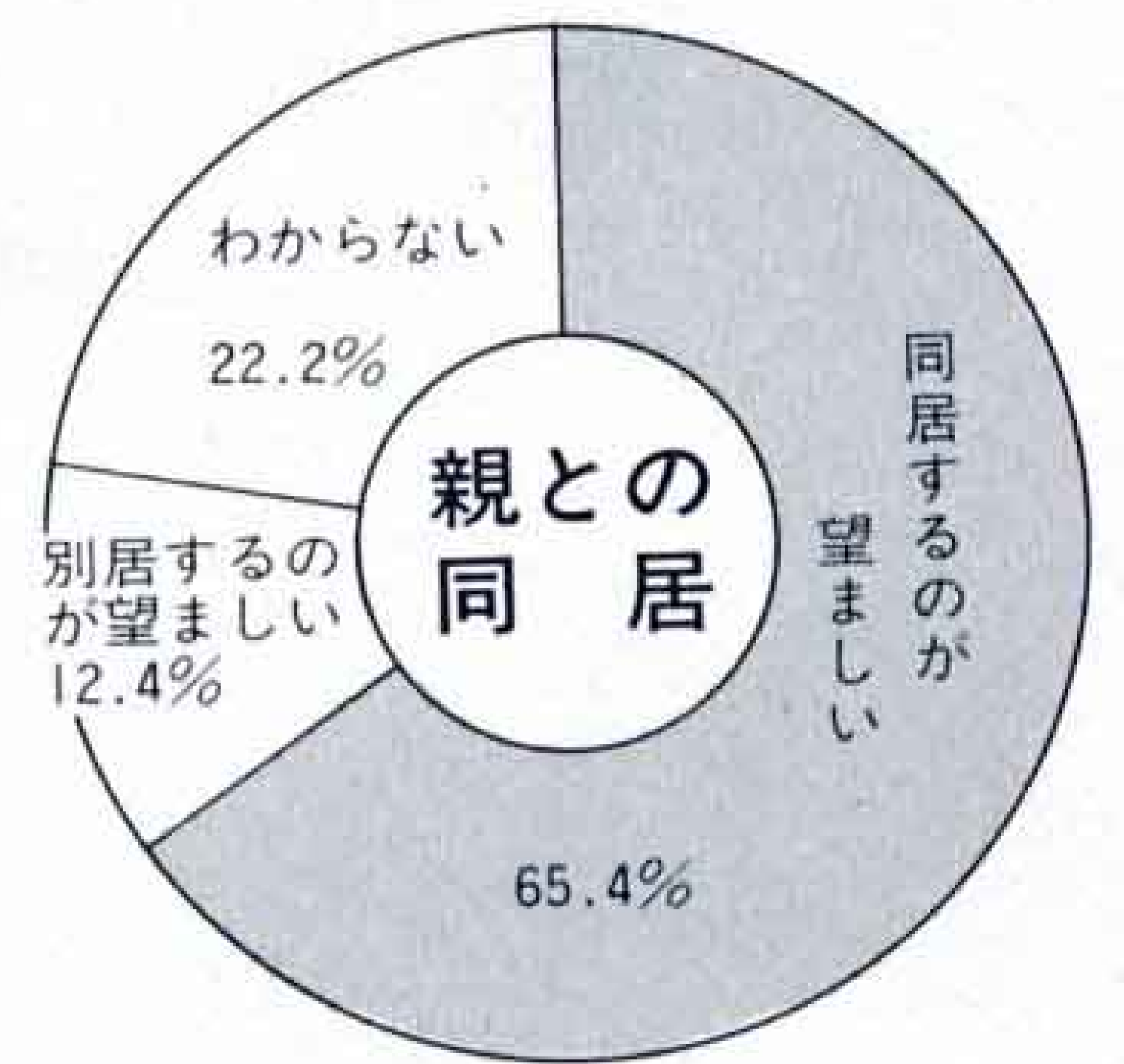
親と同居するのが望ましいとする理由のうち「何かと（留守番・子守り等）好都合」及び「経済的都合」という実利主義をあげた人は17%。「子として当然」が42.8%、「親子の情」が38.3%といった、いわば、日本型親子関係が自然と出ている傾向といえます。

また、「寝たきり老人の日常生活の世話についてどう考えますか」とい



村方 順一郎さん  
自営 川原宿(29歳)

高齡化社会といわれてもピンときません。ほけないように仕事はずっと続けたいと思います。長男だから親と同居するものだと思ってきました。将来、嫁さんになる人に「同居はいや」と言われたらどうしようかな!?



う問いに対して、「家族が世話をするのが当然」が40%近くを占め、「家族の力が及ばなければ地域や行政が世話をする」とあわせると92.4%が家族主体の傾向を示しました。

また、地域や行政依存型は、わずか5%にとどまっています。

# これからの課題

### 生きがいを高める

高齢者の能力を生かした就労の場づくりや、コミュニティ活動、地域学習のための環境整備など高齢者の主体的な参加を促進する施策の展開。

### やすらぎのある環境づくりを図る

高齢者が家族と同居できる住宅や、公園等の環境整備の促進・援助を要する高齢者については、家庭・地域・施設における福祉サービスの充実。

### 豊かな暮らしを目指す

中高年齢者の働く場を確保するとともに、高齢者の働きやすい職場環境づくりのための啓発。また、年金制度の充実・高齢者雇用促進については、国への働きかけ。

### 健康なからだづくりに努める

病気にならないための保健予防対策に重点を置き、病気になった場合、いつでも適切な治療が受けられる医療水準の向上。

1、富士山のように たくましく 働くよろこびをもち 健康な家庭をつくります



△田子浦

中央公園での市民緑化祭



目で見える公害展



花壇コンクール表彰式

## 第13回 環境週間



青空に願いを込めて(神戸小学校で)

富士に住んでみたい、住み続けたい、と思われる快適な生活環境をつくるには私たちひとりひとりが身近な環境問題に目を向け、自分たちの手できれいに……という心構えが大切です。

第13回環境週間は、6月5日から11日まで行われ、大勢の市民が参加しました。

オープニング行事となった「青空に願いを込めて」は、神戸小で行われ、美しい環境づくりの願いを込めた、短冊や花の種をつけた風船が大空に上げられました。そのほか、市民緑化祭や各地の清掃に、多くの市民が汗を流しました。



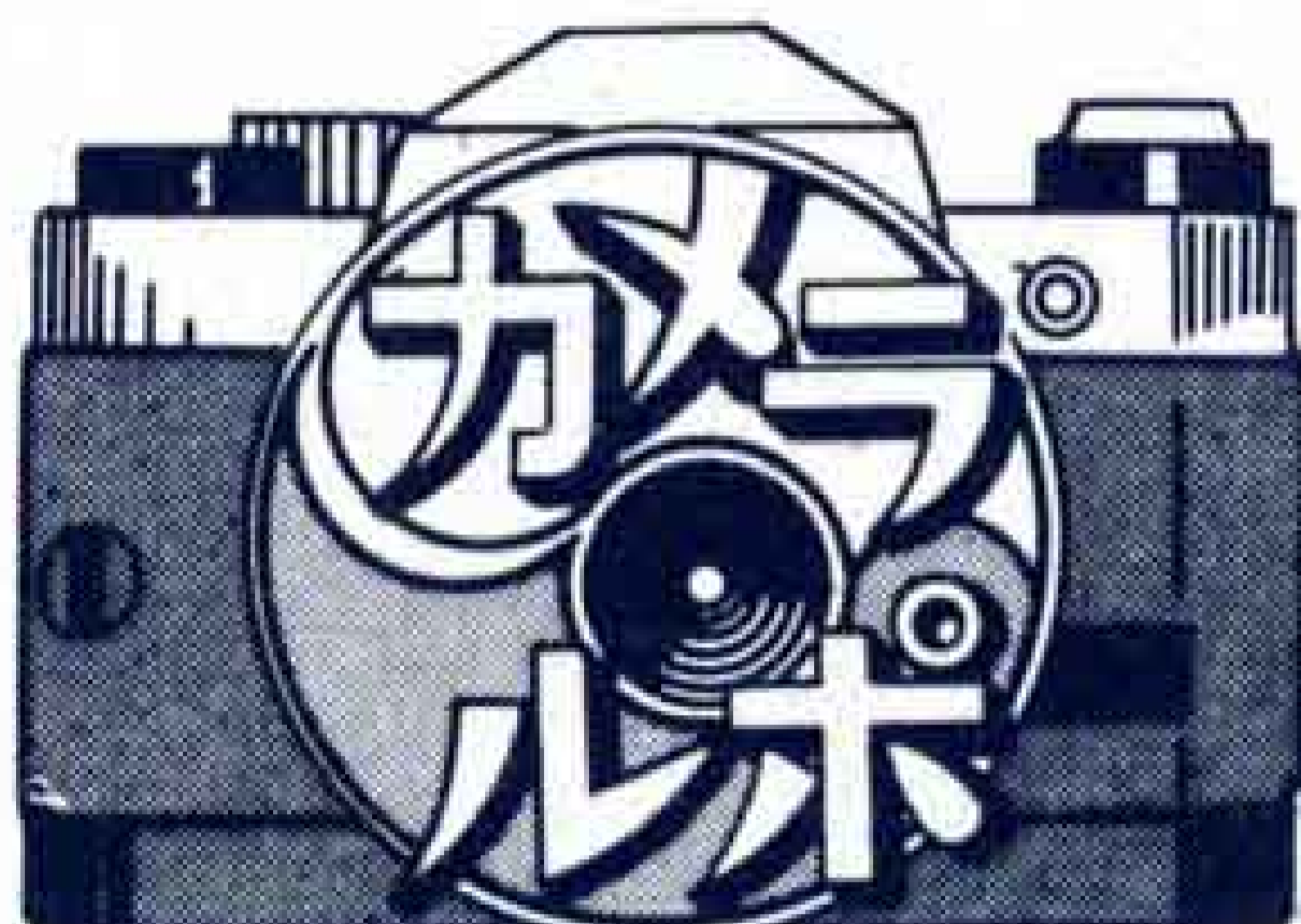
学校生徒による、保安林の清掃



## 初夏を呼ぶ 吉原ぎおん祭り

6月15、16の両日吉原ぎおん祭りが行われました。

若衆によるミコシの練り歩き、おはやしを乗せた山車の引き回しなどに、浴衣がけや軽装の老若男女が一足早い夏祭りを楽しみました。なお、吉原地区南町区内会では、新しい山車を披露しました。これは、自治総合センターが宝くじ受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に助成を行ったものです。



## ミリサイクル展

市内の家庭から、ゴミとして出された家具や電気製品が市職員の手で再生され、5月27日から6月1日まで庁舎2階の市民ギャラリーで展示・即売されました。テレビやバイクなど新品同様な品物に購入希望者が殺到し、大盛況でした。



みんなの力で  
きれいな環境

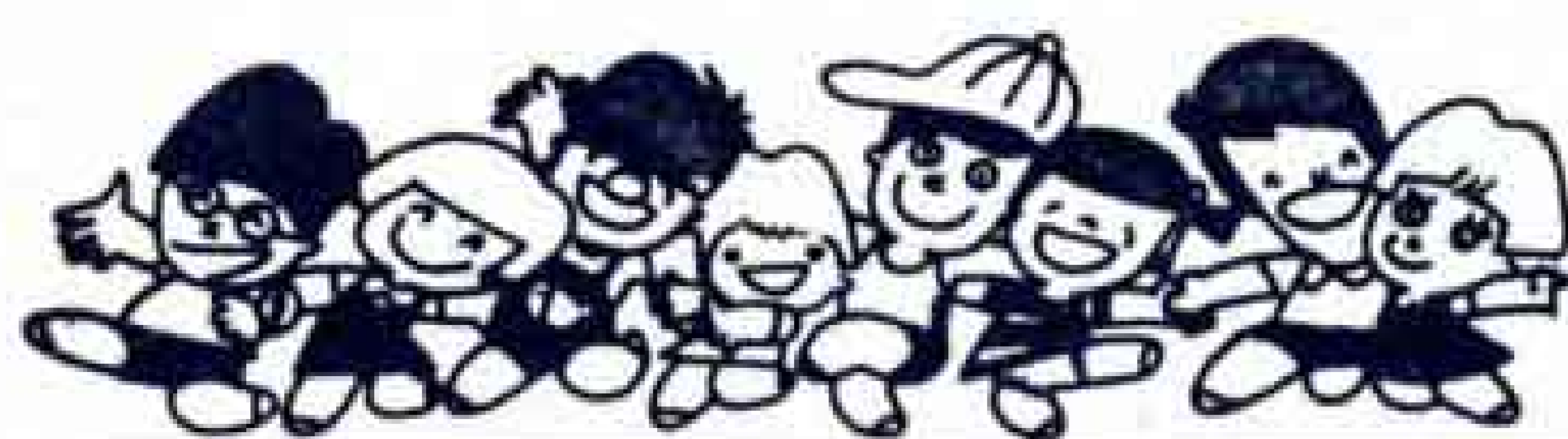
## 思い出の母校に 校歌碑の建立

富士市出身の実業家、渡辺誠さんが母校の田子浦小学校に5月25日、校歌碑を寄贈しました。これは、昨

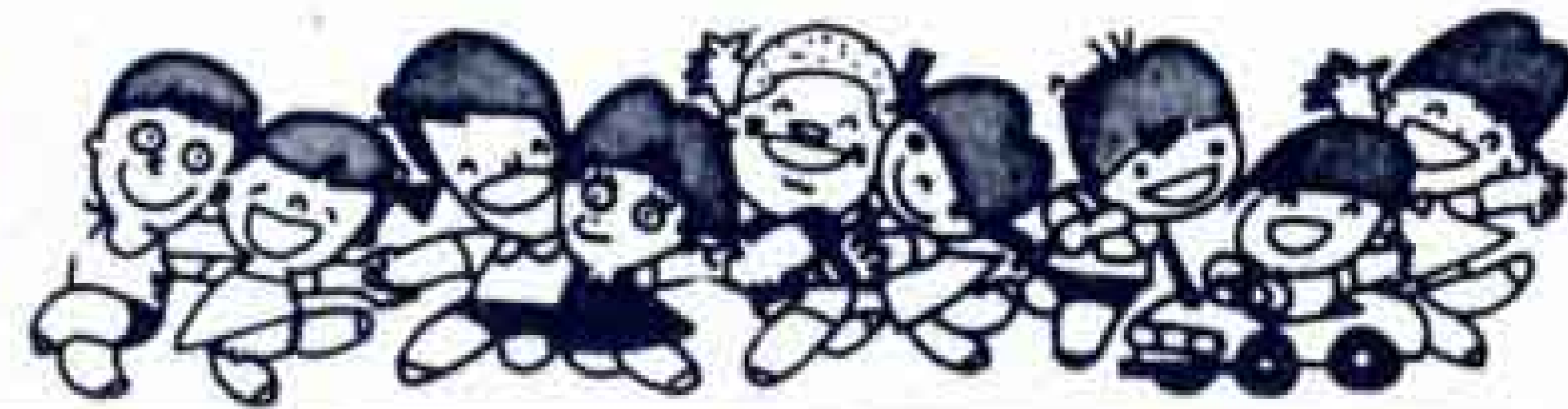
年11月の勲2等瑞宝賞叙勲を記念したもので、校歌碑の揮毫は在校当時の恩師吉田甫さんです。伊予の名石でできた碑に子供たちも大喜び。

渡辺さんは、昔の田子浦小学校を振り返り「緑の鮮やかなすばらしい学校でした」と話してくれました。





# 暮らしのたより



## 自主防災組織

### リーダー研修会開催

◇とき 7月6日(土)13:30~15:30

◇ところ 富士商工会議所

◇内容

・映画「警戒宣言が発令される日」の上映

・講演(仮題)「防災訓練と災害時における行動について」

講師 陸上自衛隊第34普通科

副連隊長 畑斗志夫氏

◇申し込み、問い合わせ先

受講希望者は市総務課へ申し込んでください。 内線465・470

## 夏の交通安全運動

7月15日~25日

「ゆずり合う心が無事故の第一歩」をテーマに夏の交通安全県民運動が、7月15日から25日まで行われます。

夏は、暑さのため疲労やイライラ、子供の夏休みなどで交通事故の起きやすい時期です。交通事故を起こさないよう十分注意しましょう。

◇重点目標

- 1.夏休み中の子供の交通事故防止
- 2.暴走運転の追放
- 3.家庭での交通安全対話の励行

◇期間中の主な行事

15日 街頭指導の日、16日二輪車、自転車の安全運転街頭指導、17・25日 シートベルト、ヘルメット着用指導、20日 交通事故「0」を目指す日、21日 家庭における交通安全対話の日、22日「ゆっくり走ろう」街頭指導、23日 小型自動車点検街頭指導、24日 めいぐるみ街頭広報

## 親子水泳教室

◇とき 8月1日(木)~4日(日)

4日間 9:00~11:30

◇ところ 今泉小学校プール

◇対象者 小学校1年生~4年生の子とその親で泳げない人。

◇定員 60組(申し込み順)

◇申し込み、問い合わせ先

申し込み書に保険料1人200円を添えて、7月25日(木)に市文化体育課へ申し込んでください。

## 上水道給水工事の主任技術者試験

市水道事業指定給水工事の主任技術者試験を実施します。

◇受付期間 7月22日(月)~27日(土)

◇受験資格

- ・給排水衛生設備配管技能士、または管工事施工管理士でそれぞれ1級の資格がある人。
- ・前項の2級の資格を取得後、2年以上水道工事に従事した経験がある人。

◇試験日 8月28日(水)

◇申し込み、問い合わせ先

市水道部業務課 ☎51-0123内線375

## 市民会館 工事のお知らせ

7月22日から8月3日まで工事のため、ホール、会議室が使用できません。

なお、市民会館の使用受け付け業務は平常どおり行います。

◇問い合わせ先 市民会館 ☎52-0740

## 講座日程

## 健康大学講座に参加を

◇とき 9月3日(火)~11月12日(火) 毎週火曜日と9月25日(水)、10月30日(水)の計11回。

13:30~15:30、調理実習は9:30~12:30

◇対象者 市内在住または在勤の18歳以上の人

◇定員 80人

◇応募締め切り 7月31日(水)

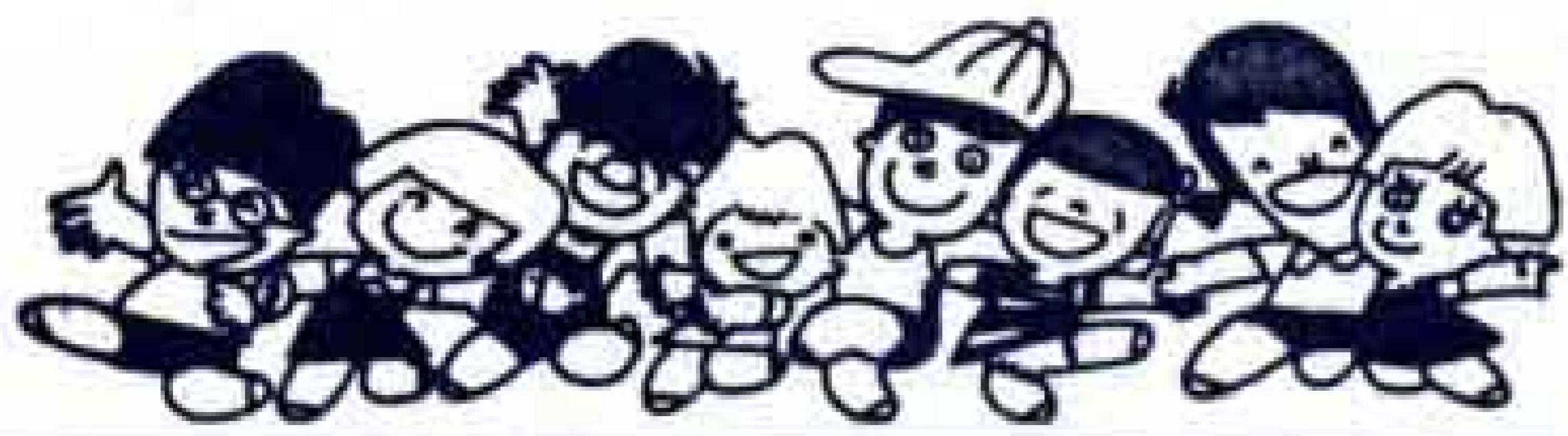
◇受講料 無料(ただし、テキスト代1,100円、調理実習代500円)

◇申し込み、問い合わせ先

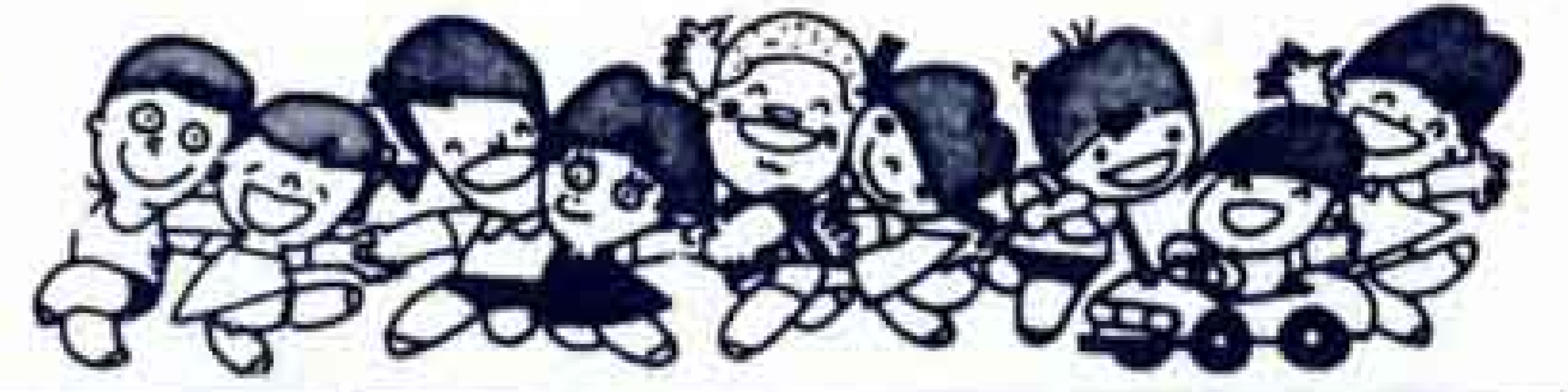
電話で直接申し込んでください。市健康課 ☎51-0123 内線316・317

月日	内容	講師	会場
9月3日(火)	開講式 富士市の医療 がんの話	土屋重義 清河孟	吉原公民館
" 10日(火)	脳血管疾患について 心臓の病気	清水怜和 鈴木	"
" 17日(火)	運動のすすめ	福井良一 吉野千恵子	市立体育館
" 25日(水)	肝臓の病気 糖尿病について	平野真司 勝呂清	吉原公民館
10月1日(火)	自律神経失調と更年期障害 腰痛・肩こりについて	武田正治 望月研一	"
" 8日(火)	家庭看護法	保健婦	"
" 15日(火)	心の健康-老人性痴呆について- 歯の健康	梶原晃力 海野	"
" 22日(火)	午前 調理実習 午後 栄養の知識	栄養士	AM {吉原公民館 PM 富士公民館 吉原公民館
" 30日(水)	目の病気 耳・鼻・のどの病気	阿部恒太郎 植木佳示	吉原公民館
11月5日(火)	皮膚の病気 消化器の潰瘍とがん	関口博司 宮下正雄	"
" 12日(火)	子供のかかりやすい病気 閉講式	柴田 圀彦	"





# 暮らしのたより



## 我が家のアイドル

掲載が  
お待たせ  
ください。



井出慎吾 S59. 3. 29生  
父・総一郎 母・清己(天間)  
「早くパパとキャッチボールやろうナ！」



山本寛之 S57. 3. 25生  
父・雅嗣 母・悦子(久沢)  
「兄弟仲よく、元気に」



三井崇志 S59. 8. 29生  
父・政志 母・幸子(今泉)  
「早くハイハイができる  
といいね」



望月宏樹 S59. 7. 23生  
父・輝雄 母・早苗(中央町)  
「おすわりができるけど、  
ハイハイの方が好きです」



入野純一 S59. 10. 24生  
父・和晃 母・雅子(石坂)  
「わんぱくでもいい、丈  
夫に育ってほしい」



山村拓充 S58. 12. 17生  
父・英夫 母・知恵子(青島)  
「我が家の台風で、手あた  
りしだいかき回します」



小口雅裕 S57. 12. 21生  
父・昭宣 母・敦子(厚原)  
「スキーの大好きなヤン  
チャ坊主です」



清杏子 S59. 9. 2生  
父・邦洋 母・慶子(今泉)  
「ゴロンと寝返りをして  
しまうんですヨ」

## 市民憲章写真展 の作品募集

市民憲章の中にうたわれている事柄を写真で表現してみませんか。

◇応募資格 市内在住、在勤、在学の小学生以上の人

◇作品テーマ 市民憲章の各条文 例福祉、助け合い、自然保護、環境美化、教育、文化、家庭、健康、公德心、平和、安全等

◇寸法、体裁 キャビネ以上で四ツ切りまでの単写真とする。

白黒またはカラーで台紙なし

◇募集締め切り 9月30日必着

◇応募上の注意事項

- ・出品作品は、未発表のもので所定の出品票(自作も可)を写真の裏に添付のこと。
- ・入賞作品は返却しません(入賞作品のネガは提出していただきます)

◇応募、問い合わせ先

〒417 市内永田町1丁目100番地  
市民憲章普及推進協議会事務局  
市広報広聴課 ☎51-0123内線528

## くらしの融資制度

市と労働金庫は、市民が生活の安定と改善に必要な資金を融資します。

◇貸付金額 1万円~200万円  
使途により融資限度が定められているものがあります。

◇利率 年6.6%  
別に信用保証料0.72%

◇返済方法  
5年以内の元利均等月賦償還

◇貸付対象者  
20歳以上65歳未満で富士市に2年以上居住し、同一事業所に2年以上勤務している人。

◇問い合わせ先  
市生活安全課 ☎内線243 労働金庫

富士支店 ☎61-0808

吉原支店 ☎53-2525

## 市営住宅入居者を募集

市営住宅の入居者を募集しています。募集する住宅は、新築の富士見台団地E棟を初め、市内各市営住宅です。詳しいことは市建設部管理課へお問い合わせください。☎内線346

## 税務職員を募集

◇受験資格 昭和40年4月2日から昭和43年4月1日までに生まれた人。

◇受付期間 7月10日(水)~17日(水)

◇申し込み先 人事院中部事務局  
〒460 名古屋市中区三の丸2丁目5の1 名古屋合同庁舎2号館  
☎052-961-6838

◇問い合わせ先 人事院中部事務局、または富士税務署総務課 ☎61-2460

# 富士の今と昔 ⑥

馬車鉄道は、人と荷物を運ぶ最新式な交通機関として、さびれていた吉原の町を発展させましたが、大正の末に廃止されました。(昔の写真を募集しています。お持ちの方は、市広報広聴課へご連絡ください。☎51-0123 内線529)



📷 コンクリート製になった河合橋

📷 河合橋と馬車鉄道(明治35年) 奈木盛雄氏提供



古屋藤雄さん(鈴川2)は、「沼川の水はきれいだっさ。子供が水遊びをしただからね」と話してくれました。

## ぼくの作品 わたしの作品



父の日にちなんだ「お父さん」と、「ざりがに」の絵を書してくれた光明幼稚園のお友だちの作品を紹介します。



やまがわめかり



みやがわめかり



めがねをかけたお父さん。いたずらすると、ちょっとおっかないけどやさしいよ。



ザリガニといっぱい遊んだよ。少しさわってみたけど、ハサミがいちばんこわかった。

# 丸火自然館

橋田 権治さん



ノリウツギ

梅雨の中、森を歩くと、ときに珍しい花、オニノヤガラ、シャクジョウソウを見かける。木の花はイボタ、リョウブ、ヒメシャラ、フジキ等の白いものが多く、小道に落花が美しい。ノリウツギの花も目立つ。この木から糊をとり、紙抄きに使う。

やがて森にヒグラシが鳴く。梅雨晴れの朝夕、おびただしい群が森を渡って一斉に鳴く。梅雨があがると暑い日が続く、午後になると激しい雷雨が荒れ狂う。

森の中はヤマユリの芳香が漂い、クリの花が匂う。アオダイショウ、マムシ、ヤマカガシ、シマヘビは雨の翌日、日当たりを求めて身干しをする。人に嫌われるヘビはノネズミをよく食べ、森の緑を守ってくれる。イタチの子もヘビが捕食する。成長したイタチはヘビを食べる。いわゆるイタチゴッコである。

早朝日の出前後、クロツグミ、アカハラ、サンコウチョウ、オオルリ、コルリ、ホトトギス、カッコウ、ウグイス等がさえずり、アカゲラのドラミングがさわやかに森に響く。